

第1997号

2021年11月7日
日本共産党根室市議団
根室市宝林町4-203
TEL 23-6023
FAX 24-1684

根室市文化賞 三浦總造さん受賞

根室市文化賞贈呈式が3日、根室市総合文化会館で行われました。本年度は、芸術部門で、陶芸の三浦總造さんが受賞しました。



上・三浦さんの作品

左・受賞された三浦さん



三浦さんの受賞について、贈呈式のしおりには次のように記載されています。

「根室陶芸研究会の設立に関わり、その先駆的な活動及び創造性あふれる作陶により、根室市の陶芸の世界が飛躍的に進展した最大の功労者である。

平成4年全道展に初入選を果たし、以来、毎年

入選、会友及び会員への昇格、陶光会全国陶芸展連続入選、会友及び理事会員への昇格、さらには「現代文化協会賞」をはじめとする多くの受賞歴など、その活動及び独創的な作品は内外から高い評価を得ている。」

三浦さんは標茶町生まれ。根室相互自動車学校の校長などを歴任。平成3年にガス窯「總窯」を築窯、平成13年には根室市酪陽に穴窯を築窯し「根室酪陽窯」と改名しています。

三浦さんは、陶芸は独学で始めたとのこと。また、受賞のあいさつの中で、同席された奥様をはじめ、ご家族への感謝の言葉を述べられています。今後、素晴らしい作品をつくり続けられることでしょう。

総選挙終了 日本共産党、北海道比例 区で議席に届かず

第49回衆議院議員総選挙は10月31日に投票が行われました。日本共産党は、北海道比例区で畠山和也さんの議席奪還をめざしましたが、残念ながら届きませんでした。小選挙区7区に立候補した日本共産党釧根地区委員会副委員長の石川明美さんも、議席に届きませんでした。

根室市の投票率は51.32%で、前回(2017年)52.68%よりも1.36ポイント減少しました。

比例代表での日本共産党の得票は925票で、届け出のあった10政党のうち自民党、立憲民主党に続いて第3位、得票率は8.53%でした。

小選挙区での石川明美さんの得票は970票、得票率は8.94%でした。

日本共産党は、選挙で訴えた公約実現に向けて、今後も全力でがんばります。

畠山和也「かけかる記」 地に足つけて



元衆議院議員・畠山和也

残念ながら議席獲得はできませんでした。党員・後援会員のみなさんが大奮闘され、市民の風・北海道のみなさんの応援も、とても心強いものでした。今回の共通政策より前から「原発なくそう」「安保法制反対」と、一緒に声をあげてきた積み重ねの大切さを実感しました。この道を揺るがないで進んでいけば、必ず政治は変えられます。

急いでやらなければいけないことがあります。北海道の冬に欠かせない灯油の価格高騰への支援、道東・日高地方を中心に広がっている赤潮被害への対策、米価暴落だけでなく、ビートや乳製品でも不安が広がっていることなど、選挙期間中も切実な声が寄せられました。くりかえし、道民の苦難を軽減していかなければ。

自民・麻生副総裁が「北海道のコメがおいしくなったのは温暖化のおかげ」と発言したことには怒りの声が多く聞かれました。コツコツ続けた品種改良の努力をふみにじり、気候危機を容認するような政権でいいのか。早く新しい政治にしなければと、心から思いました。市民と野党が力を合わせることで、自民・公明を追い詰めたことは間違いありません。この道を強めることや、選挙戦で訴えてきたことの実現に力を尽くします。

自転車を止めて演説を最後まで聞いてくれた青年が、まつすぐな目で「がんばってください」と声をかけてくれたことが忘れられません。地に足をつけて、いっしょに進もう。あらためて心に誓ってがんばります。

